

一般演題(口演) 5月14日(木)

[1-4] 物理薬剤・製剤1

5月14日(木) 9:30~10:30 第4会場

座長：川上 亘作(国立研究開発法人物質・材料研究機構)

- 1-4-01* BIND法による滑沢剤が臼内壁の粉末付着性に与える影響の評価
○齋藤 慎一¹、長村 崇史¹、山下 計成¹、谷野 忠嗣¹、尾上 誠良²
(¹沢井製薬株式会社、²静岡県立大学 薬剤学分野)
- 1-4-02* Kohonenの自己組織化マップを利用した直打用D-マンニトールの粉体物性評価および錠剤物性への影響
○浦田 愛理¹、岡田 康太郎¹、林 祥弘²、熊田 俊吾²、大貫 義則¹
(¹富山大学 薬学部 製剤設計学講座、²日医工)
- 1-4-03 非加熱式3Dプリンターを用いた混練物によるOD錠の設計と評価
○大泉 風沙、服部 祐介、大塚 誠
(武蔵野大学 薬学部 製剤学研究室)
- 1-4-04* Evaluation of dry powder inhaler formulations with enhanced extra-fine particle fraction using phytyglycogen as an excipient for adhesive mixtures
○謝 晉頤、内山 博雅、門田 和紀、戸塚 裕一
(大阪薬科大学大学院 薬学研究科 製剤設計学研究室)

[1-4] 物理薬剤・製剤2

5月14日(木) 10:30~11:30 第4会場

座長：山本 浩充(愛知学院大学)

- 1-4-05* 固体分散体組成が水分散時のprobutol非晶質ナノ粒子のサイズに及ぼす影響
○趙 芝菁、植田 圭祐、東 顕二郎、森部 久仁一
(千葉大学大学院 薬学研究院)
- 1-4-06* 高速攪拌造粒機によるバインダーレス・乾式レイヤリング造粒法の開発
○加藤 瑞基、近藤 啓太、丹羽 敏幸
(名城大学 薬学部)
- 1-4-07* 凍結乾燥を基盤とするmRNA内封脂質ナノ粒子Ready-to-Use製剤の創成
○萩原 伸哉¹、田中 浩揮¹、白根 大貴¹、高田 奈依¹、櫻井 遊¹、
玉川 晋也²、中井 悠太²、丹下 耕太²、秋田 英万¹
(¹千葉大学大学院 薬学研究院、²日油株式会社 DDS研究所)
- 1-4-08* ナノ粒子化技術を用いたアプレピタントカプセルの製剤設計
○古田 秀明、及川 倫徳、中川 知哉、野沢 健児、柳 敏宏
(沢井製薬株式会社)

[1-4] 物理薬剤・製剤3

5月14日(木) 13:45~14:45 第4会場

座長：丹羽 敏幸(名城大学)

- 1-4-09 共結晶の探索スクリーニングにおける共結晶形成識別モデルの検討
○荒居 玖志、植沢 芳広、深水 啓朗
(明治薬科大学大学院 薬学研究科 創薬科学専攻 分子製剤学研究室)
- 1-4-10 プローブ型低波数ラマン分光計を用いた攪拌造粒中における共結晶の解離モニタリング
○福井 可那子¹、鈴木 直人²、鈴木 豊史²、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²日本大学 薬学部)
- 1-4-11 アルテミシニンの物性改善を目的とした共結晶の探索スクリーニング
○三浦 宗一郎¹、小山 遼太郎¹、津野 直哉¹、高取 和彦¹、
Titapiwatanakun Varin²、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²チュラーロンコーン大学 薬学部)
- 1-4-12* Evaluation of crystallization inhibition ability of cyclodextrins
○劉 夢遙、植田 圭祐、東 顕二郎、森部 久仁一
(千葉大学大学院 薬学研究院)
-

[1-4] 物理薬剤・製剤4

5月14日(木) 14:45~15:45 第4会場

座長：米持 悦生(星薬科大学)

- 1-4-13 経口ゼリー剤からの薬物の消化管吸収に関する研究
○出石 陽希¹、南 景子¹、東野 晴輝¹、片岡 誠¹、中村 淳子²、
垣野 由佳理²、菱川 慶裕²、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²大蔵製薬株式会社 研究開発部)
- 1-4-14* ゼリーを基剤とした新たな舌下適用製剤(舌下ゼリー剤)の開発
○小林 政太¹、南 景子¹、東野 晴輝¹、片岡 誠¹、中村 淳子²、
垣野 由佳理²、菱川 慶裕²、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²大蔵製薬株式会社 研究開発部)
- 1-4-15* 優れた嚥下性能と含量均一性を有する小児用キセロゲル小球製剤の設計
○澤田 真侑、浅井 藍人、近藤 啓太、丹羽 敏幸
(名城大学 薬学部)
- 1-4-16* スルファメトキサゾール/トリメトプリム配合グミ製剤の処方検討
○豊田 遼、田中 紫茉莉、原 樹、水野 渚、柏倉 康治、内田 信也、
並木 徳之
(静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野)
-

[1-4] 物理薬剤・製剤5

5月14日(木) 16:00~17:00 第4会場

座長：野口 修治(東邦大学)

- 1-4-17* 弾性ネットを用いた造粒スケール非依存的な顆粒物性-錠剤物性相関モデルの構築
○野口 美穂¹、林 祥弘²、熊田 俊吾²、岡田 康太郎¹、大貫 義則¹
(¹富山大学 薬学部 製剤設計学講座、²日医工)
- 1-4-18* 分子動力学計算を用いたカルバマゼピン/ポリビニルピロリドン固体分散体における混和の均一性予測と相互作用エネルギー解析
○佐藤 佑悟¹、馬 梶寒²、奥脇 弘次³、古石 誉之¹、東 顕二郎²、
福澤 薫¹、米持 悦生¹
(¹星薬科大学、²千葉大学大学院、³立教大学)
- 1-4-19* ジソピラミド-フタル酸塩の結晶構造予測
○岡本 有史¹、奥脇 弘次²、古石 誉之¹、福澤 薫¹、米持 悦生¹
(¹星薬科大学、²立教大学)
- 1-4-20 CAEと実験のデータ同化を用いた錠剤の強度予測手法の新提案
佐藤 英明
(アサヒクオリティードイノベーションズ株式会社)
-

[1-4] 物理薬剤・製剤6

5月14日(木) 17:00~18:00 第4会場

座長：尾上 誠良(静岡県立大学)

- 1-4-21* 月経前症候群の症状緩和を目的とした皮膚透過型L-テアニン製剤の開発
○工藤 夏雅奈、杉山 育美、佐塚 泰之
(岩手医科大学大学院 薬学研究科)
- 1-4-22* 非ラメラ液晶脂質を基剤としたデポ製剤の検討
○岡田 明恵¹、板倉 祥子¹、藤堂 浩明¹、土黒 一郎²、杉林 堅次^{1,3}
(¹城西大学、²株式会社ファルネックス、³城西国際大)
- 1-4-23 Topical drug classification systemに基づくタクロリムス軟膏先発品及び後発品の比較
○房登 広樹、寺島 真惟、梅原 雅俊
(マルホ株式会社 CMC研究部 分析研究グループ)
- 1-4-24 環境対応包材について
岡林 正行
(凸版印刷株式会社 生活・産業事業本部)
-

[1-5] DDS1

5月14日(木) 9:30~10:30 第5会場

座長：宇都口 直樹 (昭和薬科大学)

- 1-5-01* **パクリタキセル内封リポソーム製剤の転移性乳がんモデルマウスにおける抗腫瘍効果に及ぼす血管正常化の影響**
○松井 はづき¹、高杉 裕太¹、大河原 賢一²、丸山 正人¹、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²神戸薬科大学)
- 1-5-02* **バルプロ酸は骨髄由来免疫抑制細胞に作用して抗PD-1抗体療法の有効性を向上させる**
○謝 智奇¹、池上 珠未¹、吾郷 由希夫^{1,2,3}、岡田 直貴¹、立花 雅史^{1,3}
(¹阪大院薬、²広大院医、³阪大MEIセ)
- 1-5-03* **アルブミン結合型パクリタキセル製剤であるAbraxane[®]の新たな腫瘍移行機序の発見**
○濱 眞壱、安藤 英紀、清水 太郎、異島 優、石田 竜弘
(徳島大学大学院 薬科学教育部薬学専攻 薬物動態制御学)
- 1-5-04* **アスパラギン酸修飾ナノキャリアを用いた治療用放射性核種・抗癌剤の骨ターゲティング及び骨転移治療への応用**
○福井 美奈子¹、勝見 英正¹、吉岡 綾音¹、高木 千聖¹、山下 修吾¹、森下 将輝¹、坂根 稔康²、山本 昌¹
(¹京都薬科大学 薬剤学分野、²神戸薬科大学 製剤学研究室)
-

[1-5] DDS2

5月14日(木) 10:30~11:30 第5会場

座長：大河原 賢一 (神戸薬科大学)

- 1-5-05* **人工mRNAベクターを基盤とするT細胞エンジニアリング技術の開発**
○三山 亮¹、田中 浩揮¹、中井 悠太²、櫻井 遊¹、玉川 晋也²、丹下 耕太²、秋田 英万¹
(¹千葉大学大学院 薬学研究院、²日油株式会社 DDS研究所)
- 1-5-06* **miRNA搭載多糖類コートナノバブルを用いた核酸DDSキャリアの開発**
○小野 滉太、高橋 葉子、齋藤 聖純、畠中 祐希、濱野 展人、根岸 洋一
(東京薬科大学大学院 薬学研究科 薬物送達学教室)
- 1-5-07* **腫瘍内浸透型siRNA内封リポソームのBxPC-3担がんマウス静脈内投与による抗腫瘍効果**
○茨木 ひさ子¹、金沢 貴憲^{1,2}、滝口 すみれ¹、高島 由季¹、瀬田 康生¹
(¹東京薬科大学 薬学部、²静岡県立大学 薬学部)
- 1-5-08* **自己組織化siRNA/脂質ナノ粒子型吸入粉末剤の遺伝子発現抑制活性を決定づける諸因子**
○丹羽 理子、奥田 知将、岡本 浩一
(名城大学 薬学部 薬物動態制御学研究室)
-

[1-5] DDS3

5月14日(木) 13:45~14:45 第5会場

座長：亀井 敬泰 (神戸学院大学)

- 1-5-09* 鼻腔内投与により脳内に直接移行した Oxytocin の脳内動態
○田村 大樹¹、田中 晶子¹、松田 芳明¹、勝見 英正²、山本 昌²、
井上 大輔³、古林 呂之¹、坂根 稔康¹
(¹神戸薬科大学 製剤学研究室、²京都薬科大学 薬剤学分野、
³立命館大学 薬学部 分子薬剤学研究室)
- 1-5-10* イオン液体を用いた経皮投与によるDNAアプタマーの皮内浸透性の向上
○池田 有佳里¹、高島 由季¹、茨木 ひさ子¹、岩尾 康範²、原田 香織³、
武藤 進³
(¹東京薬科大学 薬学部、²静岡県立大学 薬学部、³タグシクス・バイオ株式会社)
- 1-5-11* リポソームの表面電荷による点眼投与後のラット網膜への移行性ならびに網
膜色素上皮細胞 (RPE) への取り込み特性
○西田 祥伍、高島 由季、茨木 ひさ子、Tatu Lajunen、瀬田 康生
(東京薬科大学 薬学部)
- 1-5-12* 自己組織化siRNA/脂質ナノ粒子型吸入粉末剤の動態解析および肺線維症治療
への応用
○小林 真子、奥田 知将、岡本 浩一
(名城大学 薬学部 薬物動態制御学研究室)
-

[1-5] DDS4

5月14日(木) 14:45~15:45 第5会場

座長：樋口 ゆり子 (京都大学)

- 1-5-13* ヒト血液脳脊髄液関門を介した高分子輸送経路の網羅的探索：
脳室への薬物送達における葉酸受容体 α の有用性
○白井 拓也^{1,2}、竹内 妃奈¹、三城 智人²、平野 誠巳¹、後藤 諒平²、
田野 光敏³、高尾 昌樹^{3,4}、寺崎 哲也^{1,2}、内田 康雄^{1,2}
(¹東北大学大学院 薬学研究科、²東北大学 薬学部、³美原記念病院、
⁴埼玉医大国際医療センター)
- 1-5-14* 膜透過ペプチドを側鎖に持つヒアルロン酸誘導体を用いたバイオ医薬の経肺
デリバリー
○八木 晴也¹、伴野 拓巳²、鷗川 真実²、宮田 康平³、飛田 悦男³、
佐久間 信至²
(¹摂南大学大学院 薬学研究科、²摂南大学 薬学部、
³(株) ADEKA ライフサイエンス材料研究所)
- 1-5-15* エンドソーム脱出能を付与したジストログリカン親和性ペプチド/遺伝子複合
体による筋組織指向性遺伝子デリバリーシステムの開発
○葦沢 慧¹、濱田 圭佑¹、榎木 侑子¹、片桐 文彦¹、吉川 大和¹、
高橋 葉子¹、金川 基²、野水 基義¹、根岸 洋一¹
(¹東京薬科大学大学院 薬学研究科、²愛媛大学大学院 医学系研究科)

- 1-5-16 長期血中滞留性を示す細胞外小胞のマウス血漿からの分画とその体内動態解析
○北村 慎平、松本 明宏、高橋 有己、高倉 喜信
(京都大学大学院 薬学研究科 病態情報薬学分野)
-

[1-5] DDS5

5月14日(木) 16:00~17:00 第5会場

座長：秋田 英万(千葉大学)

- 1-5-17* PEG修飾タンパクのPEG鎖長や修飾数が及ぼす抗PEG抗体産生と血中滞留性低下への影響
○福田 悠花¹、中島 崇樹²、長野 一也²、異島 優¹、石田 竜弘¹
(¹徳島大学大学院 医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野、
²大阪大学大学院 薬学研究科 毒性学分野)
- 1-5-18* アルツハイマー病治療薬としての脳移行性シクロデキストリン誘導体の可能性評価
○横山 龍馬¹、西田 拓実¹、田原春 徹¹、石倉 幹大²、柳原 和典²、
高木 宏基²、小野寺 理沙子¹、東 大志^{1,3}、本山 敬一¹
(¹熊本大学大学院 薬学教育部 製剤設計学分野、²日本食品化工、
³熊本大学大学院 先端機構)
- 1-5-19* サルコペニアに対する一酸化炭素付加細胞療法の有用性評価
○野口 勇夢、小林 一樹、前田 仁志、柳澤 洋輝、渡邊 博志、丸山 徹
(熊本大学 薬学部)
- 1-5-20* sLeX mimic修飾抗MDM2 scFvによるHUVECの血管新生阻害
○森川 知彦¹、采女 紗也¹、河村 奈緒子²、安藤 弘宗²、樋口 ゆり子³、
山下 富義³
(¹京都大学 薬学部、²岐阜大学 生命の鎖統合研究センター、³京都大学大学院 薬学研究科)
-

[1-6] 吸収・分布1

5月14日(木) 9:30~10:30 第6会場

座長：勝見 英正(京都薬科大学)

- 1-6-01* Self-nanoemulsifying Drug Delivery System による難水溶性薬物 Clofazimine の経口吸収挙動改善とその機構解析に関する研究
○山之内 慶太¹、石丸 智基¹、大河原 賢一²、丸山 正人¹、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²神戸薬科大学)
- 1-6-02* 固体分散体からの*in vivo*薬物溶出/溶解・吸収挙動の評価：
薬物動態学的手法を用いた解析
○岡田 健吾、片岡 誠、南 景子、東野 晴輝、山下 伸二
(摂南大学 薬学部)
- 1-6-03* マイクロ流体デバイスを用いた*in vitro*薬物吸収動態評価
○佐々木 優子¹、龍岡 宏孝¹、津田 真弘¹、鳥澤 勇介²、山下 富義¹
(¹京都大学大学院 薬学研究科、²京都大学大学院 工学研究科)

- 1-6-04 Paracellular routeを介した薬物透過性に及ぼす腸神経系の影響に関する基礎的研究
○吉形 南美¹、坂口 真菜¹、大河原 賢一²、丸山 正人¹、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²神戸薬科大学)
-

[1-6] 吸収・分布2

5月14日(木) 10:30~11:30 第6会場

座長：高島 由季(東京薬科大学)

- 1-6-05* 水溶性中分子のNose-to-Brain分布動態に及ぼす鼻腔内投与速度ならびに液量の影響
○福田 光良¹、金沢 貴憲^{2,3}、上江洲 圭吾³、飯岡 真吾³、出森 大登³、
小川 茉璃乃³、鈴木 直人³、鈴木 豊史^{1,3}
(¹日本大学大学院 薬学研究科、²静岡県立大学 薬学部、³日本大学 薬学部)
- 1-6-06* バイオ医薬の消化管吸収を飛躍的に向上させるトリプトファンの作用機構解明に関する検討
○民輪 英之、亀井 敬泰、武田 真莉子
(神戸学院大学 薬学部 薬物送達システム学研究室)
- 1-6-07* インドシアニングリーンを用いたイオン液体の腸管吸収促進効果の検討
○丸山 敦也¹、安藤 英紀¹、三輪 泰司²、濱本 英利²、清水 太郎¹、
異島 優¹、石田 竜弘¹
(¹徳島大学大学院 医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野、²株式会社メドレックス)
- 1-6-08 新規生体膜透過機構を基盤とするシプロフロキサシン粉末吸入製剤に関する検討
○木村 峻輔、川北 美帆、宮田 侑季、犬伏 紗和子、山下 修吾、
喜里山 暁子
(同志社女子大学 薬学部 薬物動態学研究室)
-

[1-6] 代謝・排泄1/PK・PD1

5月14日(木) 13:45~14:45 第6会場

座長：登美 齊俊(慶應義塾大学)

- 1-6-09* ヒト腎近位尿細管上皮細胞におけるP糖タンパク質発現の概日リズム制御機構の解析
○小俣 裕司、鶴田 朗人、松永 直哉、小柳 悟、大戸 茂弘
(九州大学大学院 薬学研究院 薬剤学分野)
- 1-6-10* 定量プロテオミクスによるヒト血液クモ膜関門における薬物輸送担体及び薬物代謝酵素の網羅的発現量解析
○竹内 妃奈¹、臼井 拓也^{1,2}、後藤 諒平²、田野 光敏³、高尾 昌樹^{3,4}、
寺崎 哲也^{1,2}、内田 康雄^{1,2}
(¹東北大学大学院 薬学研究科 薬物送達学分野、²東北大学 薬学部、³美原記念病院、
⁴埼玉医科大学 国際医療センター)
- 1-6-11* *In vitro*カクテル法による複数CYP分子種の網羅的代謝活性の評価に及ぼす緩衝液条件の影響
○爲本 雄太、柴田 侑裕、保月 静香、佐藤 洋美、樋坂 章博
(千葉大学大学院 薬学研究院 臨床薬理学研究室)

- 1-6-12* **がん悪液質におけるCYP3A発現変動とPTHrPの関与**
○藤田 一星、渡邊 博志、池上 孝明、今福 匡司、前田 仁志、丸山 徹
(熊本大学 薬学教育部 薬剤学分野)
-

[1-6] 医療薬学1

5月14日(木) 14:45~15:45 第6会場

座長：丸山 徹(熊本大学)

- 1-6-13 **メロキシカムナノ製剤の開発とその消化管吸収機構の解明**
○山口 瑞季、池田 瑠璃、渡辺 雅輝、大竹 裕子、長井 紀章
(近畿大学 薬学部)
- 1-6-14 **経眼適応レバミピドナノゲル製剤によるドライアイ治療**
○南 実沙¹、石井 美有¹、勢力 諒太郎¹、大竹 裕子¹、平松 範子²、
山本 直樹²、長井 紀章¹
(¹近畿大学 薬学部、²藤田医科大学)
- 1-6-15 **口内炎治療を目的とした院内製剤アロプリノール及びポラプレジックフォーム製剤の調製**
○芦原 まいか、柏倉 康治、大城 真理奈、蛭川 直哉、田中 紫茉莉、
内田 信也、並木 徳之
(静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野)
- 1-6-16* **血液透析患者に投与中の医薬品におけるリン含量及びその血清中リン濃度に及ぼす影響**
○茂木 麻里奈¹、柏倉 康治¹、鈴木 寛^{1,2}、瀬戸川 陸¹、田中 紫茉莉¹、
山内 克哉²、影山 慎二³、内田 信也¹、並木 徳之¹
(¹静岡県立大学 薬学部 実践薬学分野、²やまうち薬局、³かげやま医院)
-

[1-6] 医療薬学2

5月14日(木) 16:00~17:00 第6会場

座長：加藤 将夫(金沢大学)

- 1-6-17 **ドラッグリポジショニングによる酸化ストレス分子機構を標的とした難治性乳がん治療戦略の開発**
○生瀧 千菜美¹、鳥井 栄貴²、酒井 佑佳²、松井 千紘²、中瀬 生彦³、
中瀬 朋夏^{1,2}
(¹武庫川女子大学大学院 薬学研究科 薬剤学研究室、
²武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室、
³大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻)
- 1-6-18* **マウス担癌モデルにおける抗CTLA 4抗体の作用機序の検討**
○ジョーンズ ヘイリー さくら¹、栗野 泰大¹、照井 亜侑¹、松田 怜子¹、
鈴木 博元²、上原 知也²、樋坂 章博¹、畠山 浩人¹
(¹千葉大学大学院 薬学研究院 臨床薬理学研究室、
²千葉大学大学院 薬学研究院 分子画像薬品学研究室)

- 1-6-19* ヒト膵がん細胞に対するニトロ化フェニル酪酸の細胞死誘導効果
○別府 拓豪¹、西 弘二¹、井本 修平¹、小田切 優樹^{1,2}、山崎 啓之¹
(¹崇城大学 薬物動態学研究室、²DDS先端研究所)
- 1-6-20 がんが温熱療法に耐性を有する機構のトランスオミクス解析による解明
○金森 大誠、堀川 夕維、樋坂 章博、畠山 浩人
(千葉大院薬)

[1-6] 医療薬学3

5月14日(木) 17:00~18:00 第6会場

座長：永井 純也(大阪薬科大学)

- 1-6-21* 新たな3種細胞共培養ヒト型血液脳関門モデルの開発
～医薬品のヒト脳内移行性評価における有用性～
○伊藤 涼¹、梅原 健太²、北村 啓太²、山浦 由之¹、松永 憲和¹、
和泉 沙希³、若山 直美³、小森 高文³、秋田 英万²、降幡 知巳⁴
(¹小野薬品工業株式会社、²千葉大院薬、³エーザイ株式会社、⁴東京薬科大学)
- 1-6-22* 1匹のマウス凍結脳からの脳毛細血管単離法の確立
○緒方 星陵¹、伊藤 慎悟^{1,2}、増田 豪^{1,2}、大槻 純男^{1,2}
(¹熊本大学大学院 薬学教育部、²熊本大学大学院 生命科学部)
- 1-6-23* がん細胞におけるシスチン取込みトランスポーター活性の概日リズム制御機構の解析
○山内 智暁¹、楠瀬 直喜³、白水 翔也¹、松永 直哉^{1,2}、小柳 悟^{1,2}、
大戸 茂弘¹
(¹九州大学大学院 薬学研究院 薬剤学分野、
²九州大学大学院 薬学研究院 グローバルヘルスケア分野、
³山陽小野田市立山口東京理科大学 薬学部 生薬学教室)
- 1-6-24* 高濃度グルコースおよび終末糖化産物による肺胞上皮細胞の上皮間葉転換の誘発
○泉 美穂、妹尾 俊祐、湯元 良子、高野 幹久
(広島大学大学院 医系科学研究科)

一般演題(口演) 5月15日(金)

[2-4] 物理薬剤・製剤7

5月15日(金) 9:15~10:15 第4会場

座長：内田 享弘(武庫川女子大学)

- 2-4-01 溶液NMR測定を用いたPVPによる薬物結晶核生成抑制メカニズムの評価
○山本 根生、植田 圭祐、東 顕二郎、森部 久仁一
(千葉大学大学院 薬学研究院)
- 2-4-02 Stabilization mechanism of amorphous solid dispersion of carbamazepine/
a-glucosyl rutin elucidated by computational chemistry
○馬 梟寒¹、植田 圭祐¹、東 顕二郎¹、福澤 薫²、米持 悦生²、
森部 久仁一¹
(¹千葉大学 医学薬学府 製剤工学研究室、²星薬科大学 薬品物理化学研究室)
- 2-4-03 ラマン分光法を用いたコアモルファスの定量に関する研究
○藤井 ありあ¹、小出 達夫²、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²国立医薬品食品衛生研究所)
- 2-4-04 水の T_2 緩和測定による非破壊・リアルタイムな薬物ナノ懸濁液の粒子径評価
○岡田 康太郎¹、林 祥弘²、熊田 俊吾²、大貫 義則¹
(¹富山大学 薬学部 製剤設計学講座、²日医工)

[2-4] 物理薬剤・製剤8

5月15日(金) 10:15~11:15 第4会場

座長：東 顕二郎(千葉大学)

- 2-4-05 錠剤溶出のCFDシミュレーションモデルの開発
○合田 篤、佐藤 英明
(アサヒクオリティードイノベーションズ株式会社)
- 2-4-06 医薬品の適正流通(GDP)を指向した振動試験とその評価
○寺下 敬次郎¹、石野 和成²、木崎 泰士²、林 沙織²
(¹大阪ライフサイエンスラボ、²JFEテクノリサーチ株式会社)
- 2-4-07 AIによる錠剤成形におよぼす打錠末水分影響の考察
○橋爪 隆秀¹、照井 裕二²、鈴木 一博²、寺下 敬次郎³
(¹株式会社畑鐵工所、²東芝ナノアナリシス株式会社、³大阪ライフサイエンスラボ)
- 2-4-08 糖-界面活性剤複合による金ナノ粒子の乾燥操作における分散安定化
○今村 維克、門脇 美季、横田 秀隆、今中 洋行、石田 尚之
(岡山大学 工学部)

[2-4] 物理薬剤・製剤9

5月15日(金) 11:15~12:15 第4会場

座長：戸塚 裕一(大阪薬科大学)

2-4-09 WHO小児用必須医薬品リスト収載の医薬品原末に関するBitterness identification systemの構築

○小島 穂菜美¹、原口 珠実¹、奥野 敬義¹、池上 咲枝里¹、西川 知花¹、辻野 博文²、有澤 光弘³、山下 沢⁴、西川 淳一⁴、吉田 都¹、内田 享弘¹

(¹武庫川女子大学 薬学部 臨床製剤学講座、
²大阪大学大学院 薬学研究科・薬学部 毒性学分野、
³大阪大学大学院 薬学研究科・薬学部 医薬合成化学分野、
⁴武庫川女子大学 薬学部 衛生化学講座)

2-4-10 旨味ペプチドによる医薬品の苦味マスキングおよびメカニズムの検討

○西川 知花¹、奥野 敬義¹、小島 穂菜美¹、池上 咲枝里¹、辻野 博文²、有澤 光弘³、山下 沢⁴、西川 淳一⁴、吉田 都¹、内田 享弘¹

(¹武庫川女子大学 薬学部 臨床製剤学講座、
²大阪大学大学院 薬学研究科・薬学部 毒性学分野、
³大阪大学大学院 薬学研究科・薬学部 医薬合成化学分野、
⁴武庫川女子大学 薬学部 衛生化学講座)

2-4-11 γ -ポリグルタミン酸ハイドロゲルを用いた薬物の苦味抑制効果と嚥下性の評価

○池上 咲枝里、小島 穂菜美、西川 知花、吉田 都、内田 享弘
(武庫川女子大学 薬学部)

2-4-12 剪断力応答型ナノエマルションの研究

山下 裕司
(千葉科学大学 薬学部 化粧品科学研究室)

[2-4] 物理薬剤・製剤10

5月15日(金) 16:30~17:30 第4会場

座長：田原 耕平(岐阜薬科大学)

2-4-13 ラマン分光法を用いたリポソームの相転移モニタリング

○羽石 一輝¹、藤井 美佳¹、久田 浩史¹、小出 達夫²、深水 啓朗¹
(¹明治薬科大学、²国立衛研)

2-4-14 固体NMR測定による固体分散体の溶出性及び水接触時の相分離の関係性評価

○岡田 ひとみ、植田 圭祐、東 顕二郎、森部 久仁一
(千葉大学大学院 薬学研究院)

2-4-15 粘膜付着剤の添加が経鼻投与したイヌリンの鼻腔内滞留性および脳移行性に及ぼす影響

○鈴木 直人¹、別府 由希¹、金沢 貴憲^{1,2}、鈴木 豊史¹
(¹日本大学 薬学部 薬剤学研究室、²静岡県立大学 薬学部)

2-4-16 トラニラストの超微細化と肺内投与による肺線維化抑制効果

○大竹 裕子、秋山 紗和子、片山 理沙、福本 航、長井 紀章
(近畿大学 薬学部)

[2-4] 物理薬剤・製剤11

5月15日(金) 17:30~18:30 第4会場

座長：近藤 啓(静岡県立大学)

- 2-4-17 脂質分解時におけるSEDDS製剤の形態変化メカニズム
○加藤 菜穂、植田 圭祐、東 顕二郎、森部 久仁一
(千葉大学大学院 薬学研究院)
- 2-4-18 ナノ粒子化技術を用いたアプレピタントカプセルの製造条件の最適化
○芳形 歩、山添 千里、藤澤 祐樹、長村 崇史、山下 計成、谷野 忠嗣
(沢井製薬株式会社)
- 2-4-19 メカノフュージョン法による薬物単味球形粒の設計と小児用抗痙性麻痺製剤への適用
○三枝 愛理¹、近藤 啓太¹、山田 篤志²、丹羽 敏幸¹
(¹名城大学 薬学部、²テイカ製薬)
- 2-4-20 錠剤の崩壊に及ぼす湿潤時の原薬特性の影響
○小田 敬昌、山田 理恵、與那城 葉月、田中 利憲
(日本新薬株式会社 CMC技術研究部)
-

[2-5] DDS6

5月15日(金) 9:15~10:15 第5会場

座長：鈴木 亮(帝京大学)

- 2-5-01 ドキソルビシン内封リポソーム製剤の悪性黒色腫固形がん治療に及ぼす薬物放出特性の影響
○家中 悠輔¹、東條 遥佳¹、兵頭 健治²、石原 比呂之²、菊池 寛²、
大河原 賢一³、丸山 正人¹、檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²エーザイ株式会社、³神戸薬科大学)
- 2-5-02 発表取り下げ
- 2-5-03 抗炎症薬搭載ナノ粒子による脾臓を標的とした新規がん治療戦略の開発
○土井 瑞貴、大東 昂良、田中 浩揮、三浦 尚也、櫻井 遊、秋田 英万
(千葉大学大学院 薬学研究院)
- 2-5-04 がん微小環境における免疫抑制機構の制御を可能にする受容体指向性サイトカインアンタゴニストの創製
○野村 鉄也¹、井上 隼輔¹、多田 遥子¹、井上 雅己^{2,3}、鎌田 春彦^{3,4,5}、
角田 慎一^{2,3,5}、宇都口 直樹¹
(¹昭和薬科大学 薬剤学研究室、²神戸学院大学 薬学部、³医薬基盤・健康・栄養研究所、
⁴大阪大学大学院 薬学研究科、⁵大阪大学 国際医工情報センター)
-

[2-5] DDS7

5月15日(金) 10:15~11:15 第5会場

座長：小暮 健太郎 (徳島大学)

- 2-5-05 RNAワクチン開発を目的としたmRNA内包三元複合体の開発
○濱田 英里¹、黒崎 友亮^{1,2}、兒玉 幸修²、室 高広²、中村 忠博²、
佐々木 均²
(¹長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科、²長崎大学病院 薬剤部)
- 2-5-06 naked pDNA / ヒアルロン酸吸入粉末剤の吸入特性と遺伝子発現に及ぼす分散補助剤の影響
○久志 祐樹¹、伊藤 貴章^{1,2}、上出 聖子¹、奥田 知将¹、岡本 浩一¹
(¹名城大学 薬学部 薬物動態制御学研究室、²岐阜薬科大学 製剤学研究室)
- 2-5-07 Development of RNA vaccine platform based on environmentally-responsive and self-degradable lipid-like material with Vitamin E scaffold (ssPalmE-Ph)
○Jessica Anindita¹、田中 浩揮¹、大山 遼太郎¹、萩原 伸哉¹、白根 大貴¹、
櫻井 遊¹、玉川 晋也²、中井 悠太²、丹下 耕太²、秋田 英万¹
(¹千葉大学大学院 薬学研究院、²日油株式会社)
- 2-5-08 MELAS A3243G変異型ミトコンドリアDNAを標的とした遺伝子治療戦略の検証
○山田 勇磨¹、宗宮 加奈¹、佐々木 大輔²、武田 充人²、原島 秀吉¹
(¹北海道大学大学院 薬学研究院、²北海道大学病院 小児科)
-

[2-5] DDS8

5月15日(金) 11:15~12:15 第5会場

座長：紙谷 浩之 (広島大学)

- 2-5-09 脾臓辺縁帯B細胞への抗原送達による抗体産生誘導技術の開発
○山口 雪洲、島崎 優奈、安藤 英紀、清水 太郎、異島 優、石田 竜弘
(徳島大学大学院 医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野)
- 2-5-10 膜透過ペプチド固定化ヒアルロン酸を用いた抗体医薬の経鼻吸収促進
○田原 章寛¹、伴野 拓巳¹、鶴川 真実¹、宮田 康平²、飛田 悦男²、
佐久間 信至¹
(¹摂南大学 薬学部、²ADEKA ライフサイエンス材料研究所)
- 2-5-11 脂質ナノ粒子の特性がリンパ節送達とリンパ節内分布へ与える影響
○中村 孝司¹、河合 美典¹、佐藤 悠介¹、真栄城 正寿²、渡慶次 学²、
原島 秀吉¹
(¹北海道大学大学院 薬学研究院、²北海道大学大学院 工学研究院)
- 2-5-12 自己抗原認識免疫細胞を標的とする多発性硬化症治療薬の開発
○清水 広介^{1,2}、高杉 昇平^{1,2}、阿形 寿規²、成田 雄大^{1,2}、浅井 知浩²、
奥 直人^{2,3}、間賀田 泰寛¹
(¹浜松医科大学 光先端医学教育研究センター フォトニクス医学研究部 分子病態イメージング研究室、²静岡県立大学大学院 薬学研究院 医薬生命化学講座、³帝京大学 薬学部)
-

[2-5] DDS9

5月15日(金) 16:30~17:30 第5会場

座長：道中 康也(久光製薬/九州大学)

- 2-5-13 **Flash nanoprecipitation 法を基盤とする薬物の消化管吸収制御を指向した Mucosal drug delivery system の開発**
○山田 幸平¹、Ristroph Kurt D.²、Lu Hoang D.²、世戸 孝樹¹、Wu Wei³、
Chan Hak-Kim⁴、Prud'homme Robert K.²、佐藤 秀行¹、尾上 誠良¹
(¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 薬剤学講座、
²Department of Chemical & Biological Engineering, Princeton University, USA、
³Key Laboratory of Smart Drug Delivery of MOE & PLA, Fudan University, China、
⁴Smart Drug Delivery Group, The University of Sydney, Australia)
- 2-5-14 **ジストログリカン親和性ペプチドを用いた全身投与型筋指向性ナノ粒子の開発**
○佐々木 愛理¹、林 由浩²、木村 優花²、濱田 圭祐¹、菟沢 慧¹、
濱野 展人¹、片桐 文彦¹、三浦 剛¹、吉川 大和¹、高橋 葉子¹、
野水 基義¹、根岸 洋一¹
(¹東京薬科大学大学院 薬学研究科、²東京薬科大学 薬学部)
- 2-5-15 **磁性リポソームを用いた間葉系幹細胞の磁性化とその骨格筋内保持効率の評価**
○河野 裕允¹、宮本 晃洋²、根来 亮介²、藤田 拓也^{1,2}
(¹立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構、²立命館大学 薬学部)
- 2-5-16 **リピッドバブルとヒト用経頭蓋集束超音波装置を用いたBBBオープニングによる薬物送達に関する基礎研究**
○丸山 一雄¹、吉田 道春²、加藤 容崇²、小俣 大樹¹、鈴木 亮¹
(¹帝京大学 薬学部、²北斗病院)
-

[2-5] DDS10

5月15日(金) 17:30~18:30 第5会場

座長：金沢 貴憲(日本大学)

- 2-5-17 **フリーラジカルスカベンジャー搭載アルブミンナノ粒子の開発と肝疾患治療への応用**
○安田 健吾、木下 遼、前田 仁志、皆吉 勇紀、渡邊 博志、丸山 徹
(熊本大学大学院 薬学教育部 薬剤学分野)
- 2-5-18 **ヘモグロビンを担体とした一酸化炭素デリバリーシステムによる腎疾患治療戦略**
○永崎 太清¹、前田 仁志¹、田口 和明^{2,3}、柳澤 洋輝¹、西田 健人¹、
酒井 宏水⁴、深川 雅史⁵、渡邊 博志¹、小田切 優樹³、丸山 徹¹
(¹熊本大薬・薬剤学分野、²慶應大薬・薬効解析学、³崇城大薬・薬物動態学、
⁴奈良医大・化学教室、⁵東海大医・腎内分泌代謝内科)
- 2-5-19 **Highly efficient uptake of poly(lactic-co-glycolic acid) nanoparticles in human adipose-derived stem cells**
○孫 紅昕、竹林 裕美子、本橋 秀之、永井 純也
(大阪薬科大学 薬剤学)

- 2-5-20 ナノトラッキング法を用いた粒子個数濃度測定によるDDS製剤の粒子精密定量に関する可能性検討
○笹倉 大督、船戸 美幸
(スペクトリス株式会社 マルバーンパナリティカル事業部)
-

[2-6] 吸収・分布3/代謝・排泄2/医療薬学4

5月15日(金) 9:15~10:11 第6会場

座長：井上 勝央(東京薬科大学)

- 2-6-01 抗HIV薬ドルテグラビルの吸収動態に対する薬物排出トランスポーターBCRPの寄与
○宇野 瑞樹、神谷 武志、津田 真弘、山下 富義
(京都大学大学院 薬学研究科)
- 2-6-02 蛍光基質を用いたA549細胞における有機アニオン輸送の解析
○佐々木 将太郎、宮内 正二
(東邦大・薬)
- 2-6-03 CRISPR-Cas9システムを用いたCYP3A4安定発現Caco-2細胞の作製
○山田 尚生¹、根来 亮介²、河野 裕允³、藤田 卓也^{1,2,3}
(¹立命館大学大学院 薬学研究科 分子薬物動態学研究室、²立命館大学 薬学部、³立命館大学 R-GIRO)
- 2-6-04 P糖タンパク質欠損が血液脳関門恒常性に与える影響
○古西 修希¹、伊藤 慎悟²、上村 立記¹、増田 豪²、樋口 慧³、
黒澤 俊樹³、手賀 悠真³、出口 芳春³、大槻 純男²
(¹熊本大学大学院 薬学教育部、²熊本大学大学院 生命科学研究部、³帝京大学 薬学部)
- 2-6-05 定量的構造 - 薬物動態相関解析による血液透析クリアランス予測モデルの構築と臨床応用
○鈴木 大輔^{1,2}、青山 隆彦¹、中島 準紀¹、宮本 葵¹、赤穂 由望奈³、
吉川 明良³、開 浩一³、松本 宜明¹
(¹日本大学 薬学部 臨床薬物動態学研究室、
²シミック株式会社 データサイエンス事業本部 統計解析第1部、
³広島市立広島市民病院 薬剤部)
- 2-6-06 細胞膜透過ペプチド修飾高分子ミセル併用経鼻投与によるデキストラン(分子量10,000)の脊髄内分布の定量的評価
○吉野 正洋¹、金沢 貴憲^{1,2}、藏野 匠³、浅山 涼¹、浅見 亜紀子¹、
仁藤 裕也¹、鈴木 直人¹、鈴木 豊史^{1,3}
(¹日本大学 薬学部、²静岡県立大学 薬学部、³日本大学大学院 薬学研究科)
- 2-6-07 薬物の消化管吸収予測のための人工腸管マイクロマシンの開発
○寺田 圭佑¹、河野 裕允²、根来 亮介¹、小西 聡^{2,3}、藤田 卓也^{1,2}
(¹立命館大学 薬学部 分子薬物動態学研究室、
²立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構、³立命館大学 理工学部)
-

[2-6] 代謝・排泄3/PK・PD2/医療薬学5

5月15日(金) 10:15~11:15 第6会場

座長：宮内 正二(東邦大学)

- 2-6-08 OlmesartanのMDCK細胞層透過におけるOAT4介在輸送の方向性評価
○野口 幸希、舟橋 和毅、西村 友宏、登美 斉俊
(慶應義塾大学 薬学部 薬剤学講座)
- 2-6-09 OCT2によるatenolol輸送とMPP⁺輸送の比較解析
○細岡 晶、山城 貴弘、保嶋 智也、湯浅 博昭
(名古屋市立大学大学院 薬学研究科)
- 2-6-10 肺胞上皮細胞A549におけるオーファントランスポーターRhCG (SLC42A3) の輸送機構に関する研究
○川見 昌史、渡邊 光登、湯元 良子、高野 幹久
(広島大学大学院 医系科学研究科 医療薬剤学研究室)
- 2-6-11 乳がん幹細胞様細胞の維持機構を制御する亜鉛と亜鉛トランスポーター
○鳥井 栄貴¹、生寫 千菜美¹、酒井 佑佳¹、松井 千紘¹、中瀬 生彦²、
中瀬 朋夏¹
(¹武庫川女子大学 薬学部 薬剤学研究室、
²大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻)
-

[2-6] 吸収・分布4

5月15日(金) 11:15~12:15 第6会場

座長：前田 和哉(東京大学)

- 2-6-12 経口投与による薬物の最大血中曝露の評価：
ヒトにおけるMaximum Linear Dose (MLD) の予測
○小田原 拓海、東野 晴輝、南 景子、片岡 誠、山下 伸二
(摂南大学 薬学部 薬剤学研究室)
- 2-6-13 薬物吸収に及ぼす食事の影響の機械学習による予測
○星野 悠介、吉岡 英樹、樋坂 章博
(千葉大学大学院 薬学研究院 臨床薬理学研究室)
- 2-6-14 濃縮型核酸輸送担体 (CNT3, SLC28A3) による多彩な基質認識機構
○宮内 正二¹、増田 雅行^{1,2}、杉尾 和昭^{1,2}、佐々木 将太郎¹、下野 和実³
(¹東邦大学 薬学部、²東邦大学 佐倉病院、³崇城大学 薬学部)
- 2-6-15 高分子DNAはpyrimidine nucleosideとして消化管吸収される
○増尾 友佑、小池 彩花、石本 尚大、加藤 将夫
(金沢大学 医薬保健研究域薬学系)
-

[2-6] 吸収・分布5

5月15日(金) 16:30~17:30 第6会場

座長：藤田 卓也(立命館大学)

- 2-6-16 ポリアミン誘導体を用いた薬物吸収改善の機構に関する基礎的研究
○渡邊 菜摘¹、小林 紘子²、三宅 正晃³、大河原 賢一⁴、丸山 正人¹、
檜垣 和孝¹
(¹岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、²岡山大学 薬学部、
³大塚製薬 ファーマコヴィジランス部、⁴神戸薬科大学)
- 2-6-17 消化管内水分量の定量的評価：
非吸収性化合物FD-4経口投与後の消化管内濃度に基づいた解析
○田中 佑典¹、山下 伸二²
(¹広島国際大学 薬学部、²摂南大学 薬学部)
- 2-6-18 経口剤の生物学的同等性 (BE) 予測を目的とした新規*in vitro*吸収評価システム (1)：システム開発とそのバリデーション
○政田 昂人¹、中野 美沙²、南 景子²、東野 晴輝²、片岡 誠²、
吉田 寛幸³、阿部 康弘³、伊豆津 健一³、山下 伸二²
(¹摂南大学大学院 薬学研究科、²摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、
³国立医薬品食品衛生研究所)
- 2-6-19 経口剤の生物学的同等性 (BE) 予測を目的とした新規*in vitro*吸収評価システム (2)：BEに及ぼす食事の影響の検証
○中野 美沙¹、政田 昂人¹、南 景子¹、東野 晴輝¹、片岡 誠¹、
吉田 寛幸²、阿部 康弘²、伊豆津 健一²、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部 薬剤学研究室、²国立医薬品食品衛生研究所)

[3-4] 物理薬剤・製剤12

5月16日(土) 9:45~10:25 第4会場

座長：大貫 義則(富山大学)

- 3-4-01 イベルメクチン含有マイクロエマルジョンの物理化学的評価
○成田 壮秀、河野 弥生、花輪 剛久
(東京理科大学 薬学部)
- 3-4-02 PVPとHPMCから成る二成分系ポリマーを担体とするイブプロフェン非晶質固体分散体の評価
○照喜名 孝之、瀧澤 太聖、井上 美穂、近藤 啓
(静岡県立大学 薬学部)
- 3-4-03 ドラッグリポジショニングを指向した吸入粉末製剤開発④：
薬物Aの高投与量を実現するロイシンの共粉碎粒子設計
○村瀬 実希¹、奥田 知将¹、寺島 祐也²、岡本 浩一¹
(¹名城大学 薬学部 薬物動態制御学研究室、²東京理科大学 生命医科学研究所)
- 3-4-04 吸湿量が異なる原料による錠剤内部の粗密度のX線CT観察
○鈴木 一博、堤 雅義、照井 裕二
(東芝ナノアナリシス株式会社)
- 3-4-05 嚥下挙動観察を目的とした硫酸バリウム製剤の開発
○中西 泰規¹、河野 弥生¹、八幡 徹太郎²、沖田 浩一²、源田 亮二²、
服部 祐介³、大塚 誠³、花輪 剛久¹
(¹東京理科大学 薬学部、²金沢大学附属病院 リハビリテーション部、³武蔵野大学 薬学部)

[3-4] 物理薬剤・製剤13

5月16日(土) 13:15~13:47 第4会場

座長：岩尾 康範(武田薬品工業株式会社)

- 3-4-06 汎用経鼻投与デバイスにより噴霧可能なゲル製剤の開発に向けた逆紐状ミセルのレオロジー特性と鼻腔内分布の解析
○高野 類斗¹、鈴木 直人¹、橋崎 要¹、金沢 貴憲^{1,2}、鈴木 豊史¹
(¹日本大学 薬学部、²静岡県立大学 薬学部)
- 3-4-07 経鼻投与製剤への適用を目的としたNSAIDsを含有するイオン液体のスクリーニング
○山下 友季¹、鈴木 直人¹、谷川 寛明²、金沢 貴憲^{1,3}、鈴木 豊史^{1,2}
(¹日本大学 薬学部 薬剤学研究室、²日本大学大学院 薬学研究科、³静岡県立大学 薬学部)
- 3-4-08 グリセリルエーテルの相状態と経皮吸収促進効果 その3
○佐野 友彦¹、寺田 夢菜¹、山崎 優菜¹、山崎 結香¹、梶 紬美¹、
古澤 一哉¹、岡田 明恵²、藤堂 浩明²、杉林 堅次²
(¹帝京科学大学 生命科学科、²城西大学 薬学部 薬科学科)

- 3-4-09 NIR測定による細胞培養の解析
○牛島 悠太、田辺 和也、富田 陽介、長門 琢也
(株式会社パウレック 技術本部 研究開発部)
-

[3-4] 物理薬剤・製剤14

5月16日(土) 13:50~14:50 第4会場

座長：森部 久仁一(千葉大学)

- 3-4-10 医薬品粉体における連続混合工程の滞留時間分布に関する研究
○富田 陽介^{1,2}、長門 琢也¹、竹内 淑子²、竹内 洋文²
(¹株式会社パウレック 技術本部 研究開発部、
²岐阜薬科大学 先進製薬プロセス工学研究室)
- 3-4-11 V型混合機を用いた乾式錠剤コーティング法による腸溶錠の調製
○渡邊 悠子、近藤 啓太、丹羽 敏幸
(名城大薬)
- 3-4-12 飛行時間型二次イオン質量分析法を用いた製剤成分の評価
○栗崎 卓¹、小澤 貴之¹、米持 悦生³、川岸 貴博²、折橋 正浩²
(¹東芝ナノアナリス株式会社、²テイカ製薬株式会社、³星薬科大学)
- 3-4-13 乳幼児用粉ミルクの固形化に関する研究 -原料粉ミルクに応じた硬化機構の解明-
○大竹 華奈、近藤 啓太、丹羽 敏幸
(名城大薬)
-

[3-5] DDS11

5月16日(土) 9:45~10:25 第5会場

座長：根岸 洋一(東京薬科大学)

- 3-5-01 筋萎縮性側索硬化症モデルマウスにおけるsiRNA/細胞膜透過ペプチド修飾高分子ミセル複合体の経鼻投与後の脊髄内分布ならびに標的mRNAノックダウン効果
○浅山 涼¹、金沢 貴憲^{1,2}、吉野 正洋¹、藏野 匠³、鶴田 こむぎ¹、
山口 真侑¹、鈴木 直人¹、和田 平¹、小菅 康弘¹、榛葉 繁紀¹、
鈴木 豊史^{1,3}
(¹日本大学 薬学部、²静岡県立大学 薬学部、³日本大学大学院 薬学研究科)
- 3-5-02 siRNA/細胞膜透過ペプチド修飾高分子ミセル複合体の経鼻投与による脳虚血再灌流障害モデルマウスに対する脳内分布と治療効果
○上江洲 圭吾¹、福田 光良²、金沢 貴憲^{1,3}、飯岡 真吾¹、出森 大登¹、
小川 茉璃乃¹、鈴木 直人¹、鈴木 豊史^{1,2}
(¹日本大学 薬学部、²日本大学大学院 薬学研究科、³静岡県立大学 薬学部)
- 3-5-03 逆相蒸発法により調製した水溶性物質内封リポソームの内封効率評価法の比較
○菅原 麻衣、細川 美香、田中 章太、上田 久美子、大河原 賢一
(神戸薬科大学 薬剤学研究室)

- 3-5-04 **CpG 核酸搭載脂質ナノ粒子の免疫賦活化能におよぼすポリエチレングリコール修飾量の影響**
○宗像 理紗¹、小俣 大樹¹、長谷田 泰成²、小山 正平³、吉岡 靖雄^{2,4}、
岡田 欣晃⁴、青枝 大貴²、鈴木 亮¹
(¹帝京大学 薬学部、²大阪大学 微生物病研究所、³大阪大学大学院 医学系研究科、
⁴大阪大学大学院 薬学研究科)
- 3-5-05 **イオントフォoresisによる細胞外小胞エクソソームの皮内送達**
○山田 海斗¹、福田 達也²、小暮 健太郎²
(¹徳島大学 薬学部、²徳島大学大学院 医歯薬学研究部)

[3-5] DDS12

5月16日(土) 13:15~14:03 第5会場

座長：異島 優 (徳島大学)

- 3-5-06 **シクロスポリンA封入細胞膜透過ペプチド修飾高分子ミセルの経鼻投与による筋萎縮性側索硬化症モデルマウスに対する治療効果**
○宇田川 崇¹、金沢 貴憲^{1,2}、藏野 匠³、福田 沙也伽¹、渋谷 梨子¹、
村山 弘樹¹、山崎 海斗¹、鈴木 直人¹、小菅 康弘¹、鈴木 豊史^{1,3}
(¹日本大学 薬学部、²静岡県立大学 薬学部、³日本大学大学院 薬学研究科)
- 3-5-07 **細胞膜透過ペプチド修飾高分子ミセル併用N-アセチル-L-システイン経鼻投与による筋萎縮性側索硬化症モデルマウスに対する治療効果**
○福田 沙也伽¹、金沢 貴憲^{1,2}、藏野 匠³、浅見 亜紀子¹、仁藤 裕也¹、
宇田川 崇¹、鈴木 直人¹、橋崎 要¹、小菅 康弘¹、鈴木 豊史^{1,3}
(¹日本大学 薬学部、²静岡県立大学 薬学部、³日本大学大学院 薬学研究科)
- 3-5-08 **一酸化炭素結合型ヘモグロビン小胞体の閉塞性細気管支炎に対する有効性評価**
○渡部 佑樹¹、田口 和明¹、榎木 裕紀¹、酒井 宏水²、丸山 徹³、
小田切 優樹⁴、河野 光智⁵、松元 一明¹
(¹慶應義塾大学 薬学部 薬効解析学講座、²奈良県立医科大学、³熊本大学 薬学部、
⁴崇城大学 薬学部、⁵東海大学 医学部)
- 3-5-09 **網膜標的化ヒアルロン酸修飾リポソームの設計**
○清水 菜央、高島 由季、西田 祥伍、ラユネン タトゥ、茨木 ひさ子、
瀬田 康生
(東京薬科大学 薬学部)
- 3-5-10 **脱糖鎖処理による細胞外小胞の体内動態への影響**
○山本 晶、安江 縁、高橋 有己、高倉 喜信
(京都大学大学院 薬学研究科 病態情報薬学分野)
- 3-5-11 **界面活性剤の皮膚バリア機能への影響とタンパク変性活性の相関**
○久保田 耕司^{1,2}、岡坂 真奈^{2,3}、高田 定樹^{2,3}
(¹医療創生大学 薬学部、²大阪樟蔭女子大学 学芸学部 化粧ファッション学科、
³大阪樟蔭女子大学大学院 人間科学研究科 化粧ファッション学専攻)

[3-6] 吸収・分布6/医療薬学6

5月16日(土) 9:45~10:39 第6会場

座長：山崎 啓之(崇城大学)

- 3-6-01 **CKD誘発サルコペニアにおける蛋白質過酸化化物AOPPsの関与とその分子機構**
○加藤 大雅¹、渡邊 博志¹、今福 匡司¹、田中 元子²、松下 和孝²、
前田 仁志¹、丸山 徹¹
(¹熊本大学大学院 薬学教育部 薬剤学分野、²松下会あけぼのクリニック 腎臓内科)
- 3-6-02 **腸腎連関をターゲットとしたラクツロースの腎不全に対する効果**
○末吉 美優^{1,2}、福永 雅樹¹、中島 淳志³、田中 雅久³、村瀬 貴代³、
成田 勇樹¹、平田 純生¹、前田 仁志¹、渡邊 博志¹、瀬尾 量²、
丸山 徹¹、門脇 大介²
(¹熊本大学大学院 薬学教育部、²崇城大学 薬学部、³三和化学研究所)
- 3-6-03 **機能性食品を指向した非晶質シリビニンの溶解性と消化管吸収**
○岩本 泰樹¹、大谷 修一^{1,2}、石本 憲司¹、吾郷 由希夫¹、中川 晋作¹
(¹大阪大学 薬学部、²三井農林株式会社 R&Dグループ)
- 3-6-04 **静注用脂肪乳剤の薬物相互作用による薬物解毒に関する研究**
○杉山 育美¹、山田 理紗子¹、藤田 友嗣²、臼井 聖尊³、佐塚 泰之¹
(¹岩手医科大学 薬学部、²岩手医科大学 医学部、³東北大学 医学部)
- 3-6-05 **骨格筋細胞に対する間葉系幹細胞の抗炎症効果のin vitro評価**
○宮本 晃洋¹、河野 裕允²、根来 亮介¹、藤田 卓也^{1,2}
(¹立命館大学 薬学部 分子薬物動態学研究室、
²立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構)

[3-6] 吸収・分布7

5月16日(土) 13:15~14:15 第6会場

座長：西田 孝洋(長崎大学)

- 3-6-06 **近赤外光イメージングを用いた固形製剤の消化管内挙動解析(2)：
溶出挙動の異なる製剤を用いた検討**
○松浦 菜々実¹、片岡 誠¹、南 景子¹、東野 晴輝¹、富田 陽介²、
長門 琢也²、山下 伸二¹
(¹摂南大学 薬学部、²パウレック 技術本部)
- 3-6-07 **Labrasol 関連製剤によるアレンドロネート及びインスリンの消化管吸収性の改善**
○鶴飼 裕紀、岩佐 一毅、出口 貴雅、金田 彩花、今西 絢子、森下 将輝、
勝見 英正、山本 昌
(京都薬科大学 薬剤学分野)
- 3-6-08 **Labrasol 関連製剤Capryol 90による消化管吸収改善機構の解析
～膜流動性、膜抵抗値及びタイトジャンクション関連タンパク質の発現量に
対するCapryol 90の影響～**
○山本 昌、鶴飼 裕紀、岩佐 一毅、出口 貴雅、金田 彩花、今西 絢子、
森下 将輝、勝見 英正
(京都薬科大学 薬剤学分野)

3-6-09 Cyclosporine A の固体脂質ナノ粒子製剤化による経口吸収性変動の軽減

○佐藤 秀行¹、當波 諒¹、Robert K. Prud'homme²、世戸 孝樹¹、尾上 誠良¹
(¹静岡県立大学 薬学部 薬剤学分野、²プリンストン大学)